

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	大丸ゆうし保育園
活動日時	2024年10月11日(金)
クラス名(年齢)	ぶどう組(5歳児)
年間テーマ	自然

1. 活動のテーマ

<テーマ>

里山での発見④ ～葉っぱスタンプをして葉脈を観察する～

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

- ステンドグラスを光にかざし、透けて見えた葉っぱの葉脈を発見して興味を持っていた。また様々な葉っぱを集める中で、形や色の違いにも気が付いていた。

2. 活動スケジュール

- 自分の好きな葉っぱを探して、葉っぱに色をつけ画用紙にスタンプをする。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境設定

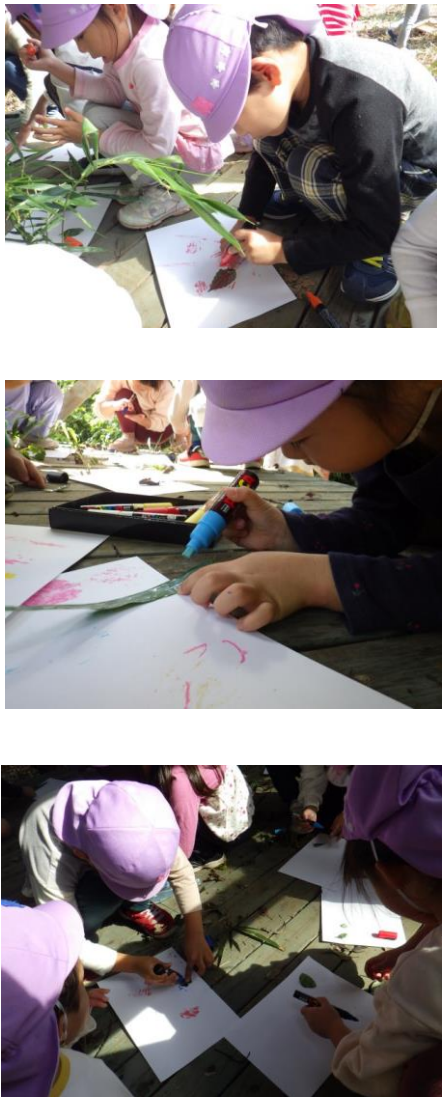
- 葉っぱ
- 画用紙
- ポスカ

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- 里山で行う。
- 自分の好きな葉っぱを探して、ポスカで色を付け画用紙に押し付けてスタンプする。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> • 友達と葉っぱを探しに出かけ、沢山集めてくる子もいれば、一つ一つ押してから探しに行く子とやり方は様々だった。 • ポスカをつけ紙に押ししてみると「あれ？あとがつかないよ。なんでだろう？」という姿があり、それを聞いていた近くの子が「葉っぱには裏と表とがあるんだよ。きっと表だったんだよ」と教えていた。「そういうことか」と言いながらもう一度やってみるとしっかり跡が付いていた。 • 長細い葉っぱや丸い葉っぱと様々な種類の葉っぱを見つけスタンプしていた。「こんな形になったよ」「おもしろい模様ができたよ」や、「この葉っぱどこにあったの？」と友達に聞いている姿も見られた。 • 中には枝や石でスタンプをする姿もあった。 	

5. 振り返り <振り返りによって得た保育者の気づき>

子ども同士で葉っぱスタンプを見せ合ったり友達の葉っぱの模様が気になると、どこに落ちていた葉っぱなのかを教え合ったりする姿が見られた。葉っぱスタンプをすることで葉っぱの種類によって大きさ・形・葉脈の違い等に気づき、より興味を持っていた。また、その興味は葉っぱ以外でも試したいという気持ちの芽生えへと繋がっていった。